

平和 九条憲法

2015. 4. 23
 大阪憲法しんぶん速報版 No.314
 大阪憲法会議・共同センター
 Tel:06-6352-2923, Fax:06-6352-3125
 メール osaken1192@sepia.plala.or.jp
 ホームページ http://osaka-kenpou.web5.jp

4月の宣伝の報告、5月の宣伝やとりくみ予定をお寄せ下さい

国民は戦争立法に反対、世論調査でも明らか！ 戦争立法ストップ・維新「都構想」反対、掲げて 5月9日中心に府下いっせい宣伝 にとりくもう

国民をおきざりにした密室協議で、閣議決定の具体化をすすめる自民・公明の与党。5月の連休明けに安倍首相が国会提出をねらう戦争立法は、提出前から審議の期限を与党が口にするなど、秘密保護法を強行したときと同様、国会軽視の極みです。

そもそも戦争立法は政府自身が長年、「憲法上許されない」としてきた集団的自衛権の行使について、憲法解釈をねじまげた閣議決定(昨年7月)を具体化するもの。憲法破壊の法案で、アメリカのするあらゆる戦争に自衛隊が参加、支援することを可能にするもので、国のあり方を根本的に変える戦後最悪の暴走です。

だからこそ戦争立法に対して、報道各社の世論調査で今国会での成立に「反対」が過半数となっています。この声をさらにひろげて、戦争立法をストップさせましょう。

大阪では、橋下・維新の大阪都構想、5.17住民投票が真近に迫っています。今回の住民投票を「憲法改正の予行練習」などと発言している橋下市長は、安倍政権の改憲応援団です。維新とのたたかいは憲法闘争です。橋下・維新政治を退場させる歴史的運動を府民、市民とともにすすめましょう。

とりくみ

- ◎5月17日、大阪市解体構想（「都構想」）住民投票への圧倒的な投票参加をよびかけ、大阪市解体ノ一過半数の取り組みをすすめよう
- ◎大闘争のなかでこそ、憲法学習運動を絶え間なく、すみずみにまでひろげよう（講師派遣ご相談ください）
- ◎宣伝、署名ローラーに取り組み、早急に府民過半数署名200万を到達させよう（現在172万9827筆）
- ◎「9の日」宣伝を一斉宣伝に拡大してとりくもう
- ★新たな憲法はがきリーフは5月22日（金）各団体・地域に発送予定です。

◇5.3 九条の会おおさか「憲法記念日のつどい」

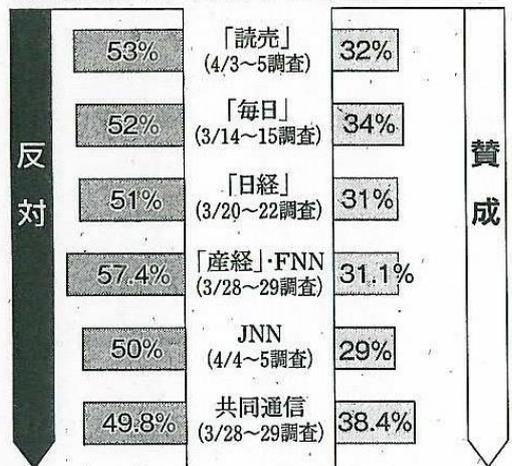
午前10時開会（9時30分開場）
 エル・おおさか大ホール

◇6.7日本はどこへ向かうのか～なし崩しの海外派兵を許すな

屋外市民集会 主催：大阪弁護士会
 6月7日（日）午後3時～5時 扇町公園
 集会後、パレードを予定しています。

世論調査 国民は過半数が不支持 戦争立法の今国会成立について

安保法制（「戦争立法」）の今国会成立について



(2015年3月31日『赤旗』より抜粋)

8割が戦争立法 慎重・反対の声も！

今国会での成立に対して
 「慎重に議論すべき」63.6%
 「廃案にすべき」14.6%
 「今国会で成立させるべき」14.1%
 (4月10～13日、『時事通信社』)

●学習会のテーマ、講師派遣などのご相談、お問い合わせは大阪憲法会議までご連絡ください。